

産業DX推進事業費

補助金の御案内

▷導入タイプ：DXを見据えた市販パッケージなどのデジタル技術等の導入を支援！

▷発展タイプ：組織的・戦略的なDXへの取組を支援！

補助対象者

県内の中小企業・小規模事業者

(県内に本社又は主たる事務所を有する事業者、県・市町村から企業立地認定を受けている事業者)

補助対象事業・補助率・補助金額（2タイプ）

区分	補助対象事業	補助率	補助金額	
導入タイプ	事業変革（DX）を見据え既存業務の効率化・省力化のために市販パッケージなどのデジタル技術等の導入に要する経費	1/2	上限： 下限：	250万円 100万円
発展タイプ	企業個別の課題解決のためのシステム構築や、更なる業務改善に向けた既存システム間連携など組織的・戦略的な事業変革（DX）への取組みに要する経費	1/2	上限： 下限：	1,000万円 200万円

※発展タイプは、特に県内において**優良なDX推進事例**となるような事業を募集します。

補助要件

共通	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施する「SECURITY ACTION」の「★★二つ星」の宣言を補助事業の完了日までに行うこと
導入タイプ	作業工数・時間を12.5%以上削減する取組であること (例：8時間かかっていた作業を7時間に削減)
発展タイプ	労働生産性を年1%以上ずつ増加させる取組であること (翌年以降3か年間で合計3%以上増加させる事業計画が必要)

応募受付期間

令和8年4月24日（金曜日）から **導入タイプ**：6月12日（金曜日）まで **【必着】**

発展タイプ：6月30日（火曜日）まで **【必着】**

※応募状況によっては受付期間に変更がある場合があります

導入タイプ申込先

申請方法

電子申請システム「Jグランツ」にて申請してください。

問合せ先

一般社団法人宮崎県情報産業協会 申請受付

TEL : 0985-30-5010

E-mail : info@misa45.jp

※詳細は、令和8年度産業DX推進事業費補助金（導入タイプ）募集要領を御確認ください。

実装事例

勤怠管理システム導入と給与システムの連携による効率化！

- ・紙ベースの出退勤管理からICカードを用いたシステム上での管理へ移行し、勤務状況を自動集計！
- ・集計結果を給与システムへデータ連携することで給与計算の省力化を実現！

関連業務：38時間/月→1時間/月！

ポータルサイト&LINE公式アカウント導入で郵送・印刷コストを削減！

- ・ポータルサイトから検診結果等の確認を可能にし、顧客満足度向上および検針票等の発送コスト削減を実現！
- ・LINE活用による効果的なイベント等の周知！

検針業務1,400時間/月→1,218時間/月！

発展タイプ申込先

申請方法

電子メールにて御提出ください。

問合せ・提出先

宮崎県 産業政策課 産業デジタル担当

TEL : 0985-26-7682

E-mail : sangyoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp

※詳細は、令和8年度産業DX推進事業費補助金（発展タイプ）募集要領を御確認ください。

実装事例

自社DXの高度化と地域展開によるサービス拡大！

- ・従業員の高齢化の中でインフラメンテナンス需要への対応が課題に。
- ・遠隔施工やドローン、情報収集システムを活用した生産性を向上！自社ノウハウをコンテンツ展開！

**計測作業の省力化80%を達成！
教育コンテンツの事業拡大！**

バス車両整備・管理システム構築によるDX推進！

- ・整備士の人材不足と高齢化、技術継承等の問題。
- ・バス車両整備・管理システムやWEBデータ連携機能を実装し、事務作業の大幅削減を実現！

**年間1,573時間の事務作業を削減！
働きやすさの向上！**